



報道関係各位

2016年1月14日

工学院大学が科学教育振興の取り組みを報告しました ～科学教育センター 2015年度事業報告・顕彰会を開催～

工学院大学（学長：佐藤光史、所在地：東京都新宿区）科学教育センターは、12月23日(水・祝)に『2015年度 事業報告・顕彰会～科学教育のさらなる振興・普及・推進を目指して～』を開催しました。

■ 学生・生徒が科学教育振興を通じた自身の「成長」をプレゼン

児童から大人まで様々な方と接する科学教育面における社会貢献活動。対象者によって表現を工夫し、難しい内容をわかりやすく伝える経験から「コミュニケーション力」や「状況把握力」が身についたという報告が目立ちました。

また、各テーマのリーダーを経験した学生は「計画的な実施かつ安全面に注意を払うため、企画・立案・実行などの能力が向上」したと報告し、科学教育振興を通じたアクティブラーニングの効果が伺える内容となりました。



左：大学生による
プレゼン

右：教育連携協定校の高校生による
プレゼン

■ 各事業の展開に積極的に参加する学生・生徒を表彰

科学教育面における社会貢献活動への参加意欲をさらに向上させることを目的に、顕著な教育的効果を修めた学生・生徒を表彰（今年度表彰者計63名、うち教育連携協定校の高校生12名）。

【工学院大学の科学振興事業】

工学院大学では、「若者の理科離れ」や「科学教育の危機」といわれる日本の局面に引き合い、アクティブラーニングの手法を用いて本学が独自に構築した『新しい教育システム』を活用し、科学教育振興事業を推進。実施する科学イベントで大学生・大学院生ならびに中・高大院連携校の生徒が支援参画し、学内外を問わず幅広い科学教育活動を展開しています。



表彰式の様子

<本件に関するお問い合わせ>

工学院大学 科学教育センター 担当：山口・田中
TEL: 03-3340-2438

<取材等に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 総合企画部広報課 担当：関根・山田
TEL: 03-3340-1498 / e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp